

AWS・Azure・OCIの3つを徹底比較

自社に合わせた導入を実現！
失敗しないパブリッククラウドの
選び方とは？



はじめに

主要なクラウドサービス、何を選ぶべきか？

さまざまな企業でDX推進される中、パブリッククラウドサービスの活用が急速に普及しています。テレワークの推進だけではなく、業務効率化やコスト削減を目的にあらゆる業務システムをデジタル化する際に、パブリッククラウドサービスを活用する企業が増えてきています。

一方で「同じようなクラウドサービスが多い」「どのような機能が自社に即しているのかわからない」という意見が多いのも事実です。これにより結局何を選択するべきかがわからずに、導入を見送っているというケースもあるでしょう。

このような課題を解決するために、主要なクラウドサービスのメリットデメリットを比較するとともに、導入・運用をスムーズに行うためのポイントを解説します。

INDEX

はじめに	1	第3章 パブリッククラウド導入・運用支援は外注 できる	
主要なクラウドサービス、何を選ぶべきか？		1. 第三者の客観的なアドバイスが受けられる	14
第1章 パブリッククラウド導入の現状		2. ノウハウがなくても導入が可能	15
1. 年々増加する企業のクラウド活用。2020年 には約7割に	4	3. 運用リソースの確保につながる	16
2. 進むSaaS/IaaSの活用、PaaSの普及はや や遅れを取っている	5	おわりに	17
3. 専門性が高くて、どう運用すればいいかわ からないのが現実	6	クラウド化の最適解が見つかるサポート力	
第2章 自社に合わせたパブリッククラウド導入と は		企業情報	
代表的なパブリッククラウドサービス	8		
1. Amazon Web Services	9		
2. Microsoft Azure	10		
3. Oracle Cloud Infrastructure	11		
性能差ではなく自社の状況に合わせた導入が必 要	12		